

## 第40回 札幌フットケアサークルのアンケート結果

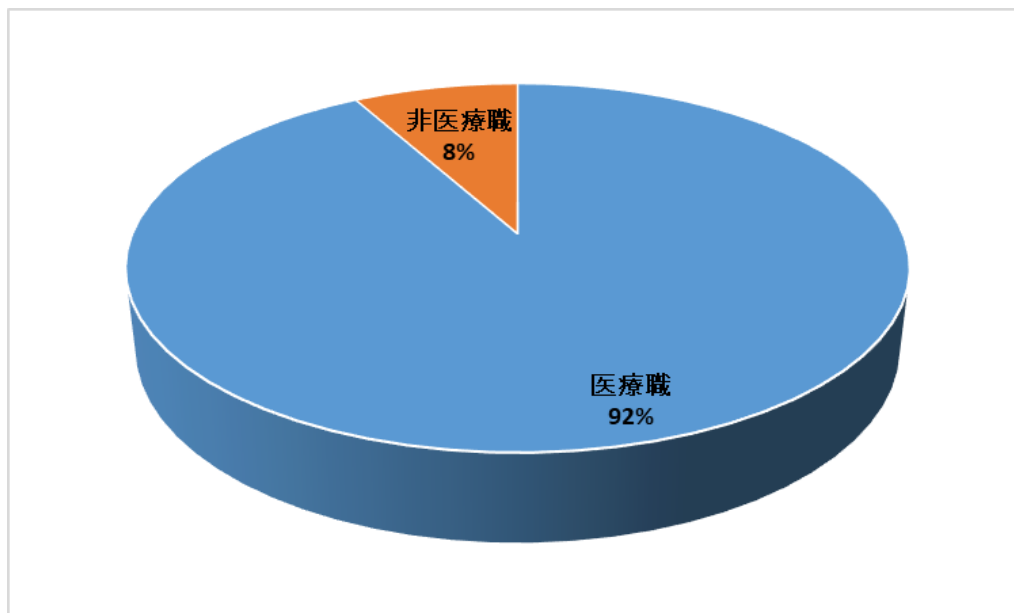
2021年3月7日作成

開催日：2021年2月27日(土)19:00~20:30

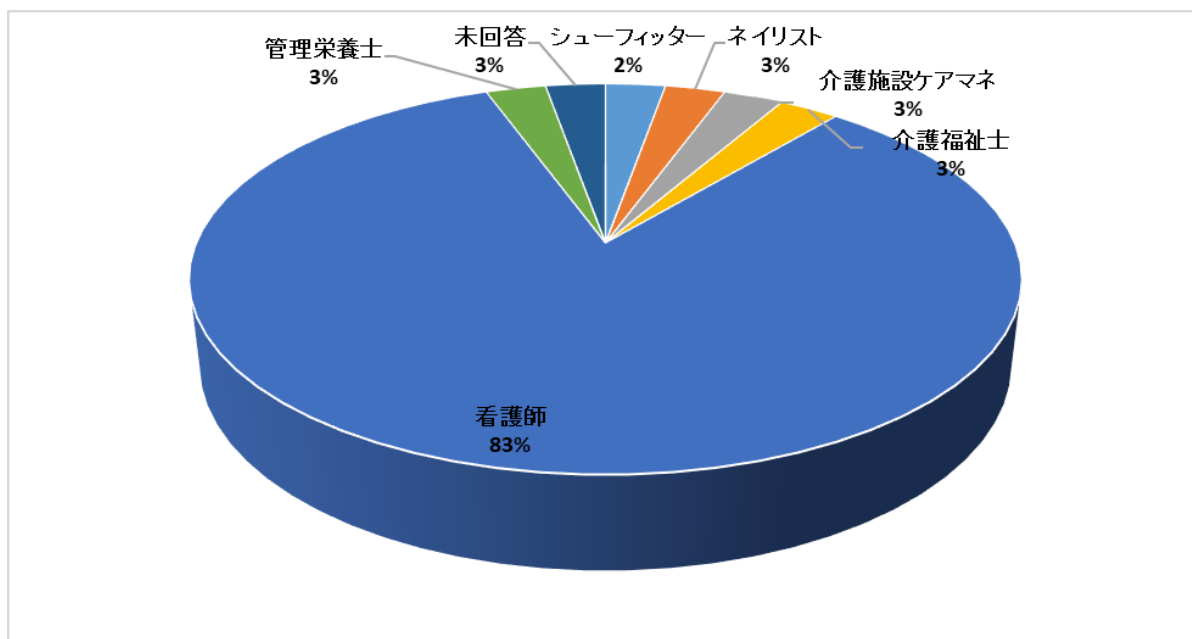
参加者：38名

アンケート回収率：97%

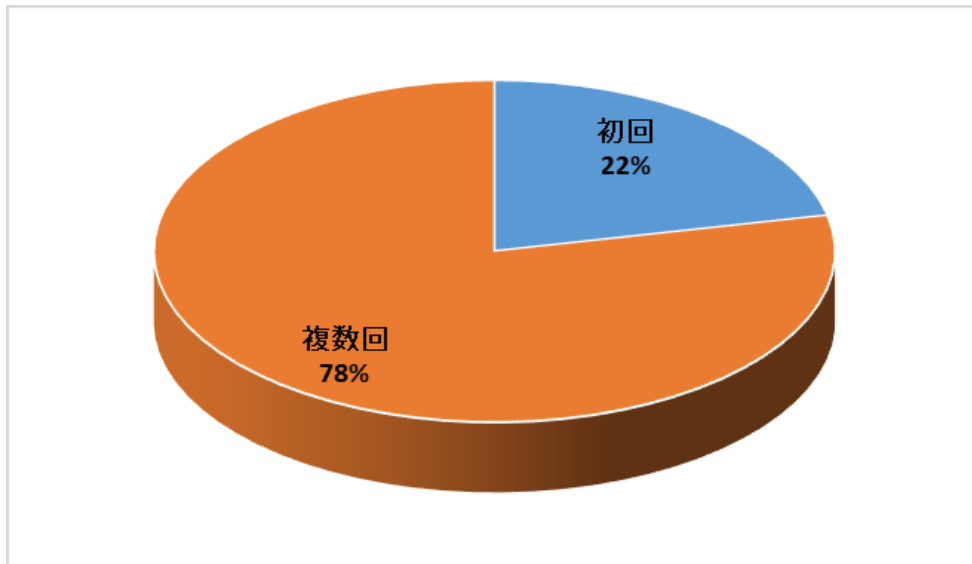
### 1. 職種に関して記載して下さい



### 2. さしつかえなければ職種の記載をお願いします



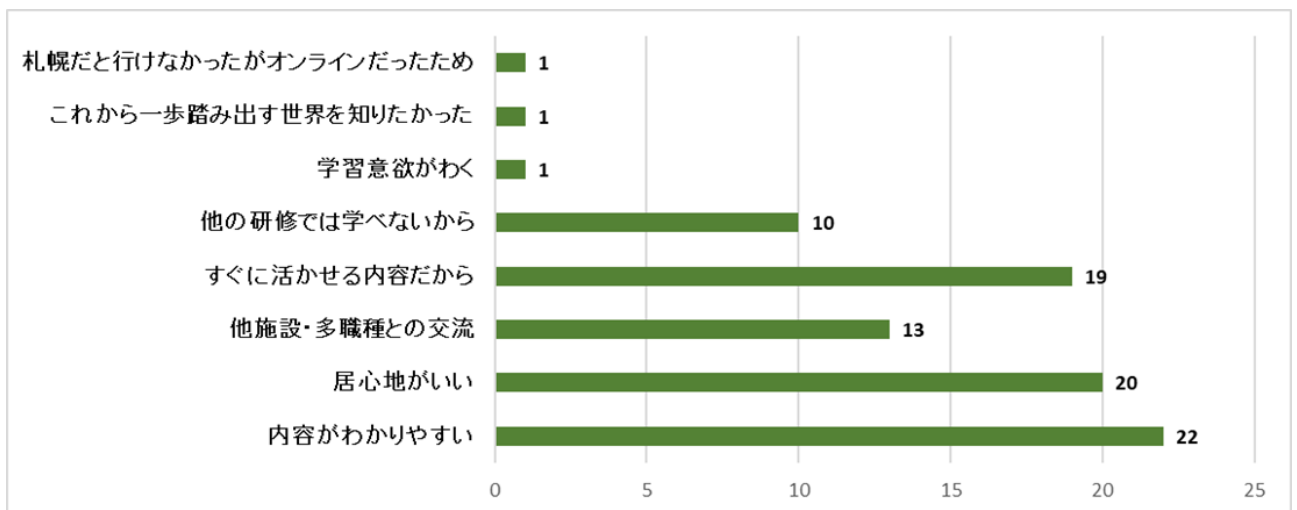
### 3. 参加回数について



### 4. 初回参加の方の方にお尋ねします。今回の参加のきっかけについてお答えください

- 足のことをもっと勉強使用と思った
- 知人の紹介
- 紹介していただいたのと開催日が参加しやすい休日の夜と都合がよかったから。
- 同僚から活動を教えてもらって参加できました。
- 会員さんからご案内をいただいた
- 菅野さんの顔をお話を聞きたい。以前から参加したかったから
- メールで案内して頂いたので参加しました。
- 菅野さんに、声をかけてもらいました。
- クラブハウスで知りました。

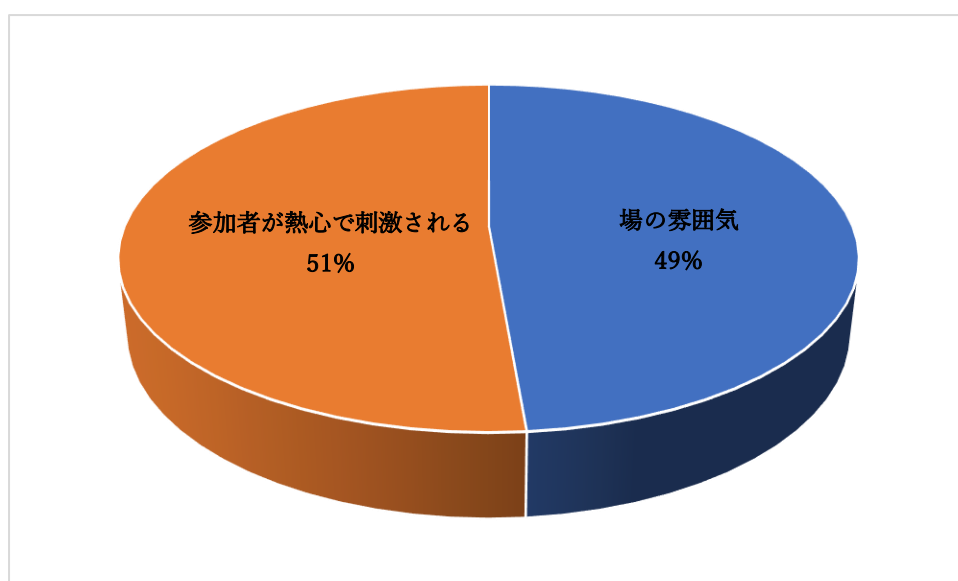
### 5. 複数回参加の方におたずねします。今回、参加の理由をお答えください。



6. 5で「他の研修で学べないから」をお選びの方、理由をお答えください。

- モチベーションがあがる
- 講演を聞くだけの受け身の勉強会ではなく、双方向性があるところ
- ①医師のお話しを聞くことができる。②足のケアの話だけでなく、患者さん(利用者さん)の背景まで踏み込んだケアを学べる
- 専門職以外にもわかりやすく解説していただける
- フットケア研修は少なく、日頃のケアにシレンマする事も多いので、参加しています
- 地域内で講演会や活動をされている情報がないため
- なかなかないテーマだと思ったから(2名)
- 医療職、介護職など、通常では得られない知識が身近に得られる

7. 5で「居心地がいい」をお選びの方、理由をお答えください。



8. 5で「すぐ活かせる内容だから」をお選びの方、理由をお答えください。

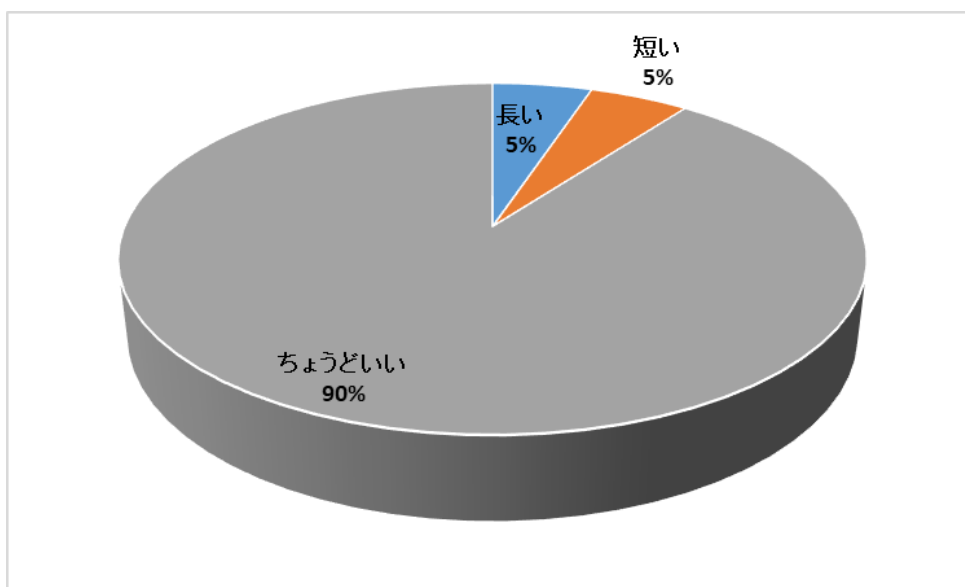
- 足の観察、同僚への啓蒙
- 実際、職場ですぐ活かせる内容が盛り込まれているところ。例えば、ABI検査において透析患者さんは石灰化正常値の可能性があるので注意が必要とか、患者さんが言いにくいことを言って貰える存在になろうとか等
- 患者さんを観るということ
- 他職種の参加率が多いのでそれぞれの実践現場の雰囲気がわかるから
- 病態がわかることで、予防することの大切さを伝えることができるため
- 透析を持つ循環器内科クリニックで勤務することになったのでCLIのことを学びたいと思っていたし、足を観ることについて今一度学べるから
- 身近な疑問や知識、技術などの内容が多いため
- 対象への声かけの言葉を具体例で示していただけた事

- 入院中の清潔に関わる仕事をしており足に関わっています。講演会をお聞きして、解剖学的に考え観察、早期発見、足を救いたいという強い思い、そして、予防に努めていきたいと思えます。講演会に参加させて頂きありがとうございました。
- 足の循環に悩む患者さんは多く、糖尿病を患っている人、循環器の基礎疾患のある患者さんが多くいるため
- 次の日から実践できることを教えてもらえるからです。
- 技術や技術の確認やアドバイスがもらえる
- 患者さんの生活に着目する点など、具体的なお話が聞ける
- 仕事だけでなく、自分自身に関わることや家族の健康に関する知識が話し合えたり質問もしやすい
- フットケアを行う側だけでなく、受ける側の視点を第一に考えた学びの場だと思っています。
- わかりやすく、聞きやすい
- 足の循環に悩む患者さんは多く、糖尿病を患っている人、循環器の基礎疾患のある患者さんが多くいるため

9. 5で「その他」をお選びの方は具体的にお答えください。

- フットケアの知識や職種を超えた思いや考えを知ることができるから
- ネイリストとして働いていると気になる爪の方がいてどうにかしてあげたいけど私ができる範囲が限られていて、ネイルをしに来たのに施術できるような状態じゃないと思ったときにどう提案してあげたらよいか、どうしてあげたらいいのかわからなかったからです
- 今回の内容はほとんど理解できなかったのですが、いろんな原因でフットケアが必要になっているのがわかってよかったです。

10. 開催時間についてお伺いします。



11. 開催内容の満足度について

- 満足度 100%

12. 不満足とお答えの方に伺います。具体的にどのようなことがあれば満足に繋がりますか？

- 回答なし

13. 次回以降に希望、学びたい内容があれば記載してください。

- リンパマッサージ      • 傷のある足のケア
- 各施設でのフットケアの実際。病院以外、介護の現場などのフットケア状況も知りたい
- 実践現場でフットケアの実践に使ったり患者さんに使用を進めている道具や医療機器に変わる代替品などがあれば。巻き爪のコットンテクニックなど。
- 学びたい内容とは異なりますが。健康診断で「足の健康診断」が含まれるといいなあと思いました。
- 心不全や透析で浮腫の強い患者さんおフットケアの留意点などがあれば聞いてみたいです。今回のように透析や心不全患者さんの治療なども合わせて聞いてみたいです。
- 下肢潰瘍で、下肢切断しないことを決意した患者への看護の事例があればお願いしたいです。
- 全国の様々な地域での訪問医療や介護施設の方の症例から、その地域ならではの医療連携の実際について、北国、本州、山陰、沖縄、其々の地域ならではの特徴的な事例に興味があります。
- 胼胝を繰り返す人が多く、靴とインソールについて学びたいです。
- フットケアに興味のない患者さんに自宅でセルフケアをやってもらう方法
- 褥瘡について
- コロナ禍でのフットケアの工夫、機材の衛生管理など
- 爪切りの実習
- 軟膏の違い、爪について